

寒川町史編集委員会委員委嘱状交付式
・寒川町史編集委員会 次第

日時:令和7年1月17日(金)

午後1時30分～

場所:寒川町役場議会第1会議室

1 委嘱状交付式

2 町長あいさつ

3 委員長選出【参考資料1】

4 議事録承認委員の選出

5 議事

(1)寒川文書館運営審議会委員の選出について【参考資料2】

6 報告

(1)令和6年度の刊行物について【資料1-1.1-2】

(2)資料の受入状況について【資料2】

7 その他

寒川町史編集委員会委員名簿

氏名	委嘱期間	備考
うつみ たかし 内海 孝	令和6年12月20日～令和9年12月19日	東京外国語大学名誉教授
まつおか たかし 松岡 俊	令和6年12月20日～令和9年12月19日	産業能率大学教授

寒川文書館職員

職	氏名
館長	いとう まさ はる 伊藤 正治
主査	ひら おお なお き 平尾 直樹
主任主事 (再任用)	たか き ひで あき 高木 秀彰
資料取扱専門員	とり かい ます み 鳥養 圭美
資料取扱専門員	とみ た けん じ 富田 健司

【参考資料1】 ■寒川町史編集委員会規則

平成12年3月31日規則第20号
改正 平成15年3月31日規則第10号

(設置)

第1条 寒川町史を編集し、歴史・文化的資料を永く後世に残すため、寒川町史編集委員会（以下「委員会」という。）を置く。

(所掌事務)

第2条 委員会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) 町史の編集に関すること。
- (2) 町史の資料調査及び収集に関すること。
- (3) その他必要と認める事項

(組織)

第3条 委員会の委員の定数は、6人以内をもつて組織する。

2 委員は、学識経験を有する者のうちから町長が委嘱する。

(任期)

第4条 委員の任期は、3年とする。

2 委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長を置き、委員長は、委員の互選により定める。

2 委員長は、会務を総理し、委員会を代表する。

(会議)

第6条 委員会の会議は、委員長が招集し、議長となる。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は、町史編さん主管課において処理する。

(委任)

第8条 この規則に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮って定める。

附 則
(施行期日)

1 この規則は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。

(寒川町史編集委員設置規則の廃止)

2 寒川町史編集委員設置規則（昭和 61 年寒川町規則第 3 号）は、廃止する。

附 則（平成 15 年 3 月 31 日規則第 10 号）

この規則は、平成 15 年 4 月 1 日から施行する。

【参考資料2】

■寒川文書館条例

平成 18 年3月 24 日条例第2号

改正 平成 28 年6月 17 日条例第 17 号

(趣旨)

第1条 この条例は、寒川文書館の設置、管理等に関し必要な事項を定めるものとする。

(設置、名称及び位置)

第2条 郷土の歴史的、文化的価値を有する町の公文書、地域資料、刊行物その他の記録を収集し、保存し、広く利用に供することにより、地域文化の発展に寄与するため、公文書館法(昭和 62 年法律第 115 号)第5条第2項の規定に基づき、寒川文書館(以下「文書館」という。)を寒川町宮山 135 番地の1に設置する。

(指定管理者による管理)

第3条 文書館の管理は、町長が指定する指定管理者(地方自治法(昭和 22 年法律第 67 号)第 244 条の2 第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。)に行わせるものとする。

2 指定管理者は、次に掲げる業務を行う。

(1) 文書館の施設及び設備の維持管理に関する業務

(2) その他文書館の管理運営に関して町長が必要と認める業務

3 指定管理者の指定の手続等については、寒川町公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例(平成 17 年寒川町条例第 18 号)の定めるところによる。

(職員)

第4条 文書館に館長及び必要な職員を置く。

(文書館運営審議会)

第5条 文書館の運営に関し、町長の諮問に応じて調査審議し、その結果を答申し、又は建議するため、文書館に文書館運営審議会(以下「審議会」という。)を置く。

2 審議会は、委員7人以内をもつて組織する。

3 委員の任期は、2年とする。ただし、委員が欠けた場合の補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

5 その他審議会に関し必要な事項は、規則で定める。

(委任)

第6条 この条例に定めるもののほか、文書館の管理等に関し必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して8月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(平成 18 年規則第 37 号で平成 18 年 11 月1日から施行)

附 則(平成 28 年6月 17 日条例第 17 号)

(施行期日)

1 この条例は、平成 29 年4月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例による改正後の寒川文書館条例第3条第3項の規定による指定管理者の指定に必要な公募、申請その他の行為は、この条例の施行日前においても、行うことができる。

■寒川文書館運営審議会規則

平成 18 年 10 月 24 日規則第 39 号

改正 平成 26 年3月 31 日規則第 14 号

平成 30 年6月 15 日規則第 17 号

(趣旨)

第1条 この規則は、寒川文書館条例(平成 18 年寒川町条例第2号)第5条の規定に基づく寒川文書館運営審議会(以下「審議会」という。)に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事項)

第2条 審議会は、次に掲げる事項に関し、寒川文書館長(以下「館長」という。)の諮問に応じるとともに、館長に意見を述べるものとする。

- (1) 寒川文書館(以下「文書館」という。)の年間事業計画に関すること。
- (2) 資料の収集、整理、保存、活用の方針に関すること。
- (3) その他文書館の運営に関し必要と認める事項

(委員)

第3条 審議会の委員(以下「委員」という。)は、次に掲げる者について町長が委嘱する。

- (1) 町立小中学校長

- (2) 寒川町史編集委員会委員
- (3) 学識経験を有する者
- (4) ボランティア又は資料所蔵者
- (5) 公募による町民

(会長及び副会長)

第4条 審議会に会長及び副会長を置き、それぞれ委員の互選によつて選出する。

- 2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。
- 3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 審議会の会議は、会長が招集し、議長となる。

- 2 審議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 3 審議会の会議の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。

(庶務)

第6条 審議会の庶務は、文書館において処理する。

(委任)

第7条 この規則に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮つて定める。

附 則

この規則は、平成 18 年 11 月1日から施行する。

附 則(平成 26 年3月 31 日規則第 14 号)

この規則は、平成 26 年4月1日から施行する。

附 則(平成 30 年6月 15 日規則第 17 号)

この規則は、公布の日から施行する。

■寒川文書館運営審議会規則運用基準

(目的)

第1条 寒川文書館運営審議会規則を円滑に運用するため、必要なことから定める。

(委員の選出)

第2条 寒川文書館運営審議会規則第3条による委員の選出は、次表を基準として行うものとする。

区分	人数	選出方法・基準
(1)町立小中学校長	1名	校長会に依頼
(2)寒川町史編集委員会委員	1名	町史編集委員会に依頼
(3)学識経験者	1名	アーカイブズ学等に造詣の深い大学教授 または同等の経歴のある人
(4)ボランティア又は資料所蔵者	1名	文書館ボランティアに関わった人または 資料を寄贈もしくは寄託した人から選出
(5)公募による町民代表	2名以内	寒川町審議会等の委員の公募に関する要 綱による

附 則

この基準は、平成19年1月16日から施行する。

附 則

この基準は、平成26年4月1日から施行する。

附 則

この基準は、令和5年4月1日から施行する

【資料1-1】

令和6(2024)年度の刊行物について

『寒川町史研究』第36号 構成案

<講演録>

戊辰戦争と地域社会－内乱期の村々－

宮間純一(中央大学教授)

8月に開催した町史講座の講演録を掲載する。戊辰戦争の勃発により地域社会が分断され混乱していった様子を、全国の史料から解き明かすとともに、寒川に残る史料から官軍の動向などを解説する講演会であった。

<資料紹介>

「横山町地所売渡証」

岩淵令治(学習院女子大学教授)

東京大学図書館所蔵の「鷗外文庫」のうち1点を翻刻し解説を施す。一之宮の入沢家は、江戸の町屋敷の取得を足がかりに薬種問屋など江戸における商業活動を展開した。その一つである日本橋横山町の家屋敷について、取得、相続、売却に関する証文の写しを明治5年にまとめた冊子である。入沢家文書には原本の一部が残されているが、120年以上にわたる一つの土地の履歴を通覧できる貴重な史料である。

<展示記録>

「もっと寒川を知ろう！－『社会科資料集さむかわ』を素材に－」 高木秀彰

7～12月に開催した企画展のまとめ。町内の小学校3・4年生で使う副読本「社会科資料集さむかわ」にスポットを当てた展示である。資料集の編集や活用について概要を示すとともに、資料集に記される年中行事を詳述したり、町内にある史跡を学区ごとに紹介したりする内容とした。この概要を記述する。

寒川町史年表稿(令和6年=2024)

刊行物のご案内

文書館関係者名簿

あとがき

表紙解説・奥付

刊行年月	号数	目次見出	特集名	タイトル	著者名	記事種別
1988年3月	1			創刊のことば	藤沢賢一	趣旨文
				「町史研究」の発刊にあたって	広田富治	趣旨文
		座談会		寒川町史編さんと資料保存		座談会記録
		論文		砂利の近代史—相模川砂利を中心として(上)—	内海孝	論考
		歴史への扉		考古学入門(一)	木村勇	論考
				仏像のみかた(一)	佐藤昭夫	論考
				身近な民俗学(一)—味噌をめぐる民俗—	宮本袈裟雄	論考
				寒川町史基本構想		業務資料
表紙解説		相州大山道田村渡の景(一勇斎国芳画、神奈川県立歴史博物館蔵)	橋本健一郎	史資料紹介		
1989年3月	2	特集	寒川神社	特集にあたって	圭室文雄	趣旨文
				寒川神社の戦後をふりかえって	瀧本正彦	論考
				寒川神社の思い出	語り手 橋本甚一、聞き手 丹羽邦男	インタビュー記録
				明治期の浜降祭出御について	圭室文雄	論考
				寒川神社所蔵の伝武田信玄奉納・鉄錆地六十二間筋兜について	八幡義信	調査記録
				一宮制研究史	根本誠二	論考
				大(応)神塚古墳の発掘	木村勇	論考
		論文		砂利の近代史—相模川砂利を中心として—(下)	内海孝	論考
		歴史への扉		考古学入門(二)—旧石器時代、縄文時代—	鈴木保彦	論考
				仏像のみかた(二)	佐藤昭夫	論考
				身近な民俗学(二)—寒川町の方言・養蚕語彙を中心に—	和泉善子	論考
表紙解説		相模国一宮寒川神社境内図 乙図(部分、寒川神社所蔵)		史資料紹介		
1990年3月	3	特集	村制百年、町制五十年—近代寒川のあゆみ—	特集にあたって—新しき村の“模範”寒川—	内海孝	趣旨文
				近世の村から寒川町へ	児玉幸多	論考
				一之宮村にみる維新时期土地所有の変動	丹羽邦男	論考
				学校—寒川の教育のあゆみ—	岩城清一	論考
				暮らしの移り変わり—伝統的生活の変化—	杉井純一・中里一朗・堀江俊一	論考
				一枚の写真	事務局	史資料紹介
		論文		中瀬景観寺と行基	根本誠二	論考
		歴史への扉		考古学入門(三)—縄文時代(二)—	鈴木保彦	論考
				仏像のみかた(三)	佐藤昭夫	論考
				身近な民俗学(三)—ジルイ・ジェンと家の儀礼—	小川正恭	論考
		視察研修レポート		埼玉県立歴史資料館・群馬県立文書館	海老根隆史	調査記録
表紙解説		倉見の土手桜(茅ヶ崎市共恵 伊沢正一氏画)		史資料紹介		

『寒川町史研究』目次一覧

1991年3月	4	特集	高野聖と相模国	高野山高室院の調査について	圭室文雄	調査記録	
				相模国における古義真言宗の末寺	圭室文雄	論考	
				天文一一年～元和二年における相模国月牌帳	圭室文雄	論考	
				「相模国登山帳」にみる高野山参詣の動向	松岡俊	論考	
				相模国高座郡の名主の変遷—高室院文書を中心に—	井上淳	論考	
				「月牌帳」にみる寒川から高野参詣した人々	圭室文雄	論考	
				「相模国廻檀帳」にみえる寒川の人々—人名一覧表—	栗田隆雄	論考	
				「相模国檀廻日並記」にみる勸化と村方の対応	根本誠二・鈴木良明	論考	
				高野聖の土産物について	田宮明博	論考	
	編集の窓	『寒川町史』古代・中世編編さんを顧みて	鳥養直樹	業務記録			
	一枚の写真	福羽いちご—昭和十年（一九三五）—	事務局	史資料紹介			
	研究ノート	日本人の方忌と方位除信仰	加藤迪夫	論考			
	歴史への扉	考古学入門（四）—弥生時代—	鈴木保彦	論考			
		石造物のみかた	斉藤彦司	論考			
		身近な民俗学（四）—年中行事と講の諸相—	古家信平	論考			
	視察研修レポート	伊能忠敬記念館・千葉県立大利根博物館・八潮市立資料館	小沢完吉	調査記録			
	表紙解説	高野山水屏風（文化庁所蔵）	相澤正彦	史資料紹介			
1992年3月	5	特集	寒川の民俗	特集にあたって	宮本袈裟雄	趣旨文	
				座談会・町史民俗編の執筆を終えて		座談会記録	
				食生活の構成—一之宮の事例から—	高橋明子	論考	
				戦後寒川の農業改良普及事業と生活改善	大澤リウ	論考	
				民俗のとらえかた—衣食住を中心にして—	宮本袈裟雄	論考	
				一枚の写真	小学校の農業教育—昭和四年（一九二九）—	高木秀彰	史資料紹介
				インタビュー	相模川の砂利生産の半世紀—野崎清治氏聞き書き—	語り手 野崎清治、聞き手 内海孝	インタビュー記録
				歴史への扉	考古学入門（五）—古墳時代—	鈴木保彦	論考
					工芸品のみかた（一）	八幡義信	論考
					身近な民俗学（五）—寒川の世間話—	山崎祐子	論考
視察研修レポート	浜松市博物館・細江町立姫街道歴史民俗資料館・新居町新居関所史料館（静岡県）	広田富治	調査記録				
表紙解説	相模川左岸用水路と水車（田口雅巳氏画）		史資料紹介				

『寒川町史研究』目次一覧

1993年3月	6	特集	相模海軍 工廠	寒川町と相模海軍工廠	丹羽邦男	論考
				昭和産業と相模海軍工廠の七年半—阿藤秀雄氏聞き書きと日記—	語り手 阿藤秀雄、聞き手 内海孝	インタビュー記録
				技術下士官の体験から	語り手 高橋市太郎、聞き手 高木秀彰	インタビュー記録
				座談会 相模海軍工廠の学徒動員について—県立湘南中学校のばあい—		座談会記録
				相模海軍工廠関連文献		文献紹介
		史料紹介		青年会における支部活動—田端青年会活動日誌「記録」—	及川清秀	史資料紹介
		歴史への扉		工芸品のみかた (二)	八幡義信	論考
				身近な民俗学 (六) —畑作と食生活—	伊澤裕実	論考
		書評		『寒川町史』12 別編 民俗を読んで	田中宣一	書評
		最近の調査から		越の山横穴墓群を歩く	木村勇	調査記録
		視察研修レポート		寒河江市史編纂室・いでは文化記念館 (山形県)	斎藤光	調査記録
		表紙解説		宮山中里付近の目久尻川 (皆川静波氏画)		史資料紹介
1994年3月	7	特集	江戸時代 の寒川	花川用水の堰普請と用水組合	馬場弘臣	論考
				相給村落と分郷—相模国高座郡—之宮村の事例—	井上攻	論考
				近世における「家」意識—之宮村入沢家を題材として—	桜井昭男	論考
				琴を愛でた旗本杉浦正職—丹波の碑文を手がかりに—	大口勇次郎	論考
				寒川村人権蹂躞事件の弁護士を誇りとして—早川喜代次氏聞き書き—	語り手 早川喜代次、聞き手 内海孝	インタビュー記録
		インタビュー		寒川村人権蹂躞事件の弁護士を誇りとして—早川喜代次氏聞き書き—	語り手 早川喜代次、聞き手 内海孝	インタビュー記録
		一枚の写真		横須賀からの学童疎開	岩城清一	史資料紹介
		歴史への扉		身近な民俗学 (七) —世間との交渉—	青木俊也	論考
		寒川の遺跡		岡田遺跡と縄文時代の集落	鈴木保彦	遺跡紹介
		書評		『寒川町史』11 別編 美術工芸	三山進	書評
		最近の調査から		出羽三山参詣資料	鈴木良明	史資料紹介
		視察研修レポート		江戸東京博物館・西那須野町郷土資料館・小山市博物館	原田賢三	調査記録
表紙解説		大岡政談 天一坊事件役者絵 (二代歌川国貞画、早稲田大学演劇博物館蔵、協力朝日新聞社)		史資料紹介		
1995年3月	8	特集	相模海軍 工廠Ⅱ	相模海軍工廠と徴用・施設・疎開—近くて遠い実像をもとめて—	内海孝	論考
				相模海軍工廠の徴用工と毒ガス兵器—河中修厂氏聞き書き—	語り手 河中修厂、聞き手 内海孝	インタビュー記録
				宮山寮からみた相模海軍工廠	語り手 高橋シゲ・太田千代子、聞き手 内海孝	インタビュー記録
				座談会 相模海軍工廠と学徒動員—相洋中学校のばあい—		座談会記録
				相模海軍工廠関連文献Ⅱ		文献紹介
		最近の調査から		川口村・学徒動員交流のつどい	高木秀彰	調査記録
		手記		青年のみた田端の生活と戦争	大川明	史資料紹介
		歴史への扉		身近な民俗学 (八) —方言調査の性格とその概要—	善理信昭	論考
		寒川の遺跡		大蔵東原遺跡の調査と方形周溝墓群	鈴木保彦	遺跡紹介
		書評		『寒川町史』2 資料編 近世 (2)	細井守	書評
		視察研修レポート		戸田市立郷土博物館・群馬県立歴史博物館	石黒誠	調査記録
		表紙解説		四之宮の渡し (岩田實氏画)		史資料紹介

『寒川町史研究』目次一覧

1996年3月	9	特集	寒川の女性たち	特集にあたって	大口勇次郎	趣旨文	
				近世後期寒川の婚姻と離婚	井上攻	論考	
				処女会の設立と実業補習学校—高座郡域を中心に—	及川清秀	論考	
				座談会・寒川の農家に嫁いで		座談会記録	
		論文		「相模国天平七年封戸租交易帳」からみた天平時代の相模国—とくに、封主、天武天皇系論の再検討を中心に—	鳥養直樹	論考	
		寒川の遺跡		寒川町内の横穴墓群—越の山横穴群を中心として—	鈴木保彦	遺跡紹介	
		書評		『寒川町史』5 資料編 近・現代 (2)	松村敏	書評	
視察研修レポート			『寒川町史』9 別編 神社	宮田登	書評		
			磐田市旧見付学校・沼津市明治史料館	菊地良夫	調査記録		
表紙解説			雛図一幅 狩野探淵筆 個人蔵	相澤正彦	史資料紹介		
1997年3月	10	特集	相模海軍工廠Ⅲ	相模海軍工廠の全体像と相対化—とくに女子挺身隊と陸軍の毒ガス製造をめぐって—	内海孝	論考	
				相模海軍工廠の女子挺身隊—寒川隊のばあい—	聞き手 内海孝	インタビュー記録	
				三島隊 その動員から帰郷まで—アンケート調査の整理を通して—	及川清秀	論考	
				第一次挺身隊として—山梨県明見隊聞き書き—	聞き手 及川清秀	インタビュー記録	
				相模海軍工廠へ動員された人たち	及川清秀	論考	
				広島県大久野島の陸軍毒ガス製造の過去と現在—村上初一氏聞き書き—	語り手 村上初一、聞き手 内海孝	インタビュー記録	
				相模海軍工廠関連文献Ⅲ	事務局	文献紹介	
		論文		関東取締出役太田源助の活動について	椿田卓士	論考	
		最近の調査から		万部寺と日桂聖人をめぐって	松岡俊	調査記録	
		書評		『寒川町史』3 資料編 近世 (3) を読んで	浅倉有子	書評	
		視察研修レポート		入間市博物館・大間々町誌編さん室	金子匡	調査記録	
表紙解説			廃工場 (小泉喜代次氏画)		史資料紹介		
1998年3月	11	特集	数字でみる寒川—統計編の編集にむけて—	日本の近代統計について—歴史資料としての統計—	山本弘文	論考	
				村税戸数割について	山本弘文	論考	
				はじめての国勢調査	及川清秀	論考	
				日常生活のなかの戦争—寒川町国民学校日誌にみる防空警報—	内海孝・後藤功	論考	
				義務教育と就学率	岩城清一	論考	
				統計の誕生—寒川で統計ができあがるまで—	内海孝・北村やよい	論考	
				誌上講演会		相模線と沿線市町村	山本弘文
		展示会記録		相模線 きのう・きょう・あした		展示記録	
		最近の調査から		西岡田八坂神社の神輿	高木秀彰	調査記録	
		表紙解説			相模海軍工廠関連文献Ⅳ	事務局	文献紹介
					第一回国勢調査記念絵葉書 (入沢章氏蔵)		史資料紹介

『寒川町史研究』目次一覧

1999年3月	12	特集	町史編さん資料の保存と活用	座談会・寒川町の資料保存と活用について—町史編さん事業のあとにくるもの—	(編集委員)	座談会記録
				市町村史編さんと地域史料の収集・保存を考える—埼玉県戸田市の事例から—	佐藤勝巳	論考
				町史編さん資料の調査と整理	高木秀彰	業務記録
				レファレンス日誌から	高木秀彰	業務記録
		小特集	相模海軍工廠IV	手記・寒川町国民学校の学童勤労働員	相原實	史資料紹介
				女子挺身隊同窓会同行記	及川清秀	業務記録
				相模海軍工廠関連文献V	事務局	文献紹介
		史料紹介		日露戦争と戦後の寒川村事務報告—楠谷茂正家文書から新たに出現—	内海孝	史資料紹介
		展示会記録		寒川の街かどいまむかし	事務局	展示記録
		書評		『寒川町史』10 別編 寺院	長野覺	書評
表紙解説		地神講掛軸(一之宮北中町講中旧蔵)		史資料紹介		
2000年3月	13	特集	梶原景時と一宮	特集にあたって	鳥養直樹	趣旨文
				講演会「御家人梶原景時の実像」	伊藤一美	講演会記録
				梶原氏研究の動向と関係論文の紹介	中元幸二	文献紹介
				各地の梶原氏顕彰会 寒川町梶原公顕彰会について	広田富治	論考
				各地の梶原氏顕彰会 清水梶原会について	守永了俊	論考
				各地の梶原氏顕彰会 犬山市梶原景時公顕彰会について	吉野淳夫	論考
				各地の梶原氏顕彰会 梶原御霊神社氏子会について	石井道喜	論考
				展示会記録「梶原景時と一宮館」		展示記録
				資料紹介		石造物調査報告—『寒川町史』・『寒川町史調査報告書』の補遺—
		講演会記録		町内遺跡発掘調査発表会	小林義典・小林秀満・秋山重美	講演会記録
		書評		『寒川町史』8 別編 考古—掘り出された寒川町の太古—	賀川光夫	書評
				『寒川町史』6 通史 原始・古代・中世・近世	賀川光夫・杉山博久・佐藤和夫・針谷武志	書評
				町史編さん資料の保存・活用に関する要望書	町史編さん審議会	業務資料
		相模海軍工廠関連文献VI	事務局	文献紹介		
表紙解説		石橋山図(狩野惟信画、東京国立博物館蔵)		史資料紹介		
2001年3月	14	特集	写真資料の保存と活用	『図録さむかわ』について	圭室文雄	論考
				寒川町史編さん事業における写真資料	高木秀彰	業務記録
				小平市の郷土資料収集事業と写真	高木秀彰	調査記録
				レファレンス日誌から—写真資料を中心に—	高木秀彰	業務記録
				展示会記録「寒川町の60年」		展示記録
		講演会記録		鎌倉本體の武士・梶原景時—一八〇〇年の時を超えた現代性—	佐藤和夫	講演会記録
		研究ノート		寒川の酒造業	田中勉	論考
		座談会		横須賀からの学童集団疎開		座談会記録
		史料紹介		学童集団疎開引率教員の日記	椿田卓士	史資料紹介
				相模海軍工廠関連文献VII	事務局	文献紹介
表紙解説		小動神社(島田勇氏画、市川元久氏蔵)		史資料紹介		

『寒川町史研究』目次一覧

2002年3月	15	特集	寒川のみち	特集にあたって	圭室文雄	趣旨文			
				講演会記録「大山道と寒川」	松岡俊	講演会記録			
				「一之宮」への道—寒川関係の道標集成—	鈴木忍	論考			
				寒川町内の近世交通関係資料	椿田卓士	史資料紹介			
		史料紹介	参加記	書評	表紙解説	展示会記録「大山道と寒川」	高木秀彰	展示記録	
						明治三年「岡田村明細帳」	加瀬大	史資料紹介	
						宮山中里遺跡見学会参加記—相模川東岸の低地古墳群の発見を中心に—	須藤智夫	業務記録	
				『寒川町史』7 通史 近・現代	阿部恒久	書評			
				『寒川町史』15 別編 図録さむかわ	山口博	書評			
				東海道五十三次細見図会程ヶ谷道中風俗（初代歌川広重画、神奈川県立歴史博物館蔵）		史資料紹介			
2003年3月	16	特集	町史編さん事業の軌跡	座談会・町史編さん事業—これまでのこと・これからのこと—	町史編集委員会	座談会記録			
				組織と事業の記録		業務記録			
				文書館の業務に関する提言書	町史編さん審議会	業務資料			
		書評	展示会記録	表紙解説	『寒川町史』13 別編 事典・年表	菅根幸裕	書評		
					浜降祭と寒川	高木秀彰	展示記録		
				寒川神社由緒古墳平面図（明治四十一年、寒川神社蔵）		史資料紹介			
2004年3月	17	特集	寒川の災害	特集にあたって—関東大震災と寒川—	内海孝	趣旨文			
				聞き書き・関東大震災の記憶	語り手 阿諏訪庚二、聞き手 高木秀彰	インタビュー記録			
				講演記録・寒川神社震災復興と絵はがき	松岡俊	講演会記録			
				史料紹介・関東大震災の記録	高木秀彰・椿田卓士	史資料紹介			
		講演会記録	研究ノート	資料	展示会記録	表紙解説	寒川町の災害年表	椿田卓士	史資料紹介
							町史講座・砂利の近代史と寒川	内海孝	講演会記録
							『源平闘諍録』の梶原氏	渡辺真治	論考
							寒川町歴史資料保存活用基本計画		業務資料
							（仮称）寒川町総合図書館基本計画（抄）		業務資料
							寒川の絵はがき	高木秀彰	展示記録
							相模川普請絵図（安政二年＝一八五五、一之宮八幡大神蔵）		史資料紹介
2005年3月	18	特集	新しい考古学の成果	特集にあたって	木村勇	趣旨文			
				新発見の遺跡からみた寒川町の歴史—旧石器時代から歴史時代まで—	鈴木保彦	論考			
				岡田南河内遺跡（寒川町No.69遺跡）	井辺一徳	遺跡紹介			
				宮山遺跡（No.14遺跡）	瀬田哲夫	遺跡紹介			
		講演会記録	講演会記録	研究ノート	書評	倉見才戸遺跡第5・6次調査	林原利明	遺跡紹介	
						町史講座・梶原景時と源義経—その光と影—	鳥養直樹	講演会記録	
						公文書が語りかけるもの—公文書保存と歴史資料の活用—	高野修	講演会記録	
						町史編さん事業—これまでのこと・これからのこと—	高木秀彰	講演会記録	
						浜降祭をささえてきた人々	高橋清	論考	
						『寒川町史』14 別編 統計	高村直助	書評	
				『寒川町史』16 別編 ダイジェスト「さむかわ歴史ものがたり100」	石井日出男	書評			
				公文書が語る歴史—生涯学習と公民館—	高木秀彰	展示記録			
				大塚横穴墓実測図（昭和三十一年＝一九五六、赤星直忠氏作成、かながわ考古学財団所蔵）		史資料紹介			

『寒川町史研究』目次一覧

2006年3月	19	特集	使ってみよう 寒川の記録資料	特集にあたって	圭室文雄	趣旨文
				テーマ別 調べものの手引き	渡辺真治・涌井有希子	文献紹介
		講演会記録	展示会記録	寒川の50冊—地域文献活用ガイド—	涌井有希子・渡辺真治	文献紹介
				レファレンス業務の展望	松岡俊	業務記録
		資料	表紙解説	古文書講座の成果と課題	高木秀彰	業務記録
				町史講座・大岡忠相と田沼意次—江戸時代の領主たち—	大口勇次郎	講演会記録
		国勢調査と寒川—公文書が語る歴史2—	高木秀彰	展示記録		
(仮称)寒川町文書館の運営に関する協議結果の報告		業務資料				
寒川文書館運営方針		業務資料				
寒川総合図書館完成予想図 (小林建築事務所作成)		史資料紹介				
2007年3月	20	特集	ようこそ！文書館へ	特集にあたって	圭室文雄	趣旨文
				寒川文書館開館記念講演「地域の歴史を学ぶ喜び—市民がどう歴史史料とむきあうか—」	平野雅道	講演会記録
				職員研修会「市町村文書館の役割」	安藤正人	講演会記録
				「クイズ きみも寒川はかせ」の作成にあたって	渡辺真治	業務記録
		レファレンス日誌から (3)	高木秀彰	業務記録		
		寒川の遺跡	岡田大塚遺跡 (No.58遺跡)	林原利明	遺跡紹介	
資料	『寒川町史研究』総目次 (1~20号)		業務資料			
表紙解説	寒川総合図書館・文書館 (守屋政子氏画)		史資料紹介			
2008年3月	21	特集	追悼 児玉幸多先生	特集にあたって	圭室文雄	趣旨文
				インタビュー・児玉先生を偲ぶ	語り手 山田文夫・三澤誠、聞き手 圭室文雄	インタビュー記録
				座談会・児玉先生 寒川での足跡	町史編集委員会	座談会記録
		講演会記録	寒川文書館開館一周年記念事業	町史講座・江戸時代の道—田村通り大山道を中心に—	飯田孝	講演会記録
				開館一周年記念事業について	高木秀彰	業務記録
		展示会記録	講座記録	町史講座・武田信玄と筋兜鉢	八幡義信	講演会記録
				特別展「図書館・文書館ができるまで」	佐藤紘司	展示記録
				上映会「映像で見る懐かしの寒川」	高木秀彰	業務記録
		レファレンスツール	表紙解説	寒川の学校—三〇年のあゆみ—学校教育資料の紹介をとおして—	涌井有希子	展示記録
				昭和40年のまち探検—地図と写真でたどる寒川のすがた—	渡辺真治	展示記録
江戸時代の古文書	涌井有希子	業務記録				
梶原景時の史料を読む—吾妻鏡の世界—	渡辺真治	業務記録				
目久尻川関係史料目録	涌井有希子	史資料紹介				
御座松 (三沢一雄氏画)		史資料紹介				
2009年3月	22	特集	高野聖と相模国Ⅱ	特集にあたって	圭室文雄	趣旨文
				町史講座・相模路を歩いた高野聖たち—「檀廻日並記」に見る弘法大師信仰—	圭室文雄	講演会記録
				資料紹介・高室院の廻檀日並	椿田有希子	史資料紹介
		講演会記録	展示会記録	資料保存活用講演会・市民がつどう史料館—尼崎市立地域研究史料館に学ぶ—	辻川敦	講演会記録
				百年前の発掘調査—記録資料にみる大神塚古墳—	渡辺真治	展示記録
		講座記録	実習レポート	かながわの国体—1955・1998—	佐藤紘司	展示記録
				江戸時代の古文書	高木秀彰	業務記録
				梶原景時の史料を読む—吾妻鏡の世界Ⅱ—	渡辺真治	業務記録
寒川文書館とアーカイブズ実習	清水恵枝	職員外レポート				
高野山大黒天掛軸 (一之宮 広田直士氏所蔵)		史資料紹介				

『寒川町史研究』目次一覧

2010年3月	23	特集 花川用水と目久尻川	特集にあたって	大口勇次郎	趣旨文	
			町史講座・さむかわ用水路物語—花川用水と目久尻川—	馬場弘臣	講演会記録	
			資料紹介・花川用水関係史料	椿田有希子	史資料紹介	
			講演会記録	図書館・文書館の底力—情報資源をみんなのために・未来のために—	佐藤勝巳	講演会記録
			展示会記録	広報さむかわの60年 寒川村ができたころ— 一二〇年前の世界—	椿田有希子	展示記録
			講座記録	江戸時代の古文書 梶原景時の史料を読む—吾妻鏡の世界Ⅲ—	林宏美 高木秀彰	展示記録 業務記録
2012年3月	24	特集 相模線とその記録	表紙解説	平太郎堰伏替規約書（寒川町蔵）	渡辺真治	業務記録
			特集	キハ35を追いかけて—写真家が記録した相模線の気動車—	則直泰	講演会記録
			商家からみた寒川駅前	話し手 宮代鈴子、聞き手 高木秀彰	インタビュー記録	
			国鉄職員のみた寒川駅	話し手 大久保嘉幸、聞き手 高木秀彰	インタビュー記録	
			相模線関連イベント	高木秀彰	業務記録／展示記録	
			資料紹介・相模線の新聞記事	武藤容子・鳥養圭美	史資料紹介	
2013年3月	25	特集 明治時代の寒川神社	講演会記録	未来に伝えよう 公民館の記録 小学校の農業教育の試み—清水善茂校長とその記録—	高野修 藤石良明	講演会記録 講演会記録
			表紙解説	旧寒川駅舎（田口雅巳氏画）		史資料紹介
			特集	町史講座・明治時代の寒川神社 宮大工矢内匠家資料に見る寒川神社 資料紹介・明治期寒川神社の新聞記事	圭室文雄 細井守	講演会記録 論考
			事業報告	寒川町岡田遺跡とその時代	圭室文雄	史資料紹介
			表紙解説	映像資料の公開について	戸田哲也	講演会記録
			表紙解説	寒川神社境内絵図（寒川神社所蔵）	高木秀彰	業務記録 史資料紹介
2014年3月	26	特集 関東大震災と寒川	表紙解説	特集にあたって—関東大震災とある詩人の誕生— 防災講演会「歴史に学ぶ防災論—関東大震災と神奈川—」 資料紹介・佐藤峯太郎の残した震災記録	内海孝 武村雅之	趣旨文 講演会記録
			事業記録	企画展「関東大震災と寒川」 ミニ展示「災害から記録資料を守る」 上映会記録「関東大震災と防災対策」	椿田有希子・鳥養圭美 渡辺真治 高木秀彰	史資料紹介 展示記録 展示記録
			事業記録	資料保存ワークショップ「水損資料等の応急措置を学ぶ」	高木秀彰	業務記録
			視察レポート	資料保存ワークショップ「水損資料等の応急措置を学ぶ」	多和田雅保	業務記録
			表紙解説	寒川文書館を視察して	松野恭子	職員外レポート
			表紙解説	寒川町民センター—緞帳原画（部分）（当館蔵、昭和54年、（株）川島織物製作）		史資料紹介

『寒川町史研究』目次一覧

2015年3月	27	特集	下寺尾官衙遺跡群を学ぶ	特集にあたって	小林秀満・高木秀彰	趣旨文
				下寺尾官衙遺跡群の全体を学ぶ	大村浩司	趣旨文
		研究ノート		岡田南河内遺跡及び大曲五反田遺跡の発掘調査の概要について	高橋香	講演会記録
				旗本たちの幕末維新一中瀬村領主・春田与八郎を中心に― 大神塚古墳発掘資料にみる坪井正五郎人脈	椿田有希子	論考
		座談会		教員・井上有一の素顔	川村伸秀	論考
		資料紹介		田端村五人組帳前書	金子武茂・後藤功・蓮見保仁	座談会記録
		展示会記録		1964―50年前の寒川―	寒川古文書愛読会	史資料紹介
表紙解説		秋の積乱雲（「墨絵の相模川」より）（一九八六年十月、服部漁舟氏画、萩田豊氏蔵）	鳥養圭美	展示記録		
2016年3月	28	特集	寒川と茅ヶ崎の浜降祭	特集にあたって	高木秀彰	趣旨文
				浜降祭日記から見た祭礼の移り変わり	圭室文雄	講演会記録
				「浜降り」神事について―相模湾沿岸を中心に―	鈴木通大	講演会記録
				資料紹介・浜降祭の新聞記事	武藤容子・鳥養圭美	史資料紹介
		展示記録		展示記録「浜降祭 寒川の記録資料から」	高木秀彰	展示記録
		講演会記録		阪神・淡路大震災20年―記憶を伝える・記録を守る―	吉原大志	講演会記録
		展示会記録		記録が語る銃後―大蔵自治会文書にみる戦時下のくらし― 寒川町 75年の軌跡	鳥養圭美	展示記録
表紙解説		浜降祭（観光絵はがき「湘南さむかわ」より（一九九六年発行、田口雅巳画）	鳥養圭美	展示記録		
2018年3月	29	特集	襖に閉じ込められた地域の歴史	特集にあたって	高木秀彰	趣旨文
				大切な記録が水につかったら？ ―茨城県常総市に学ぶ―	宇野淳子	論考
				襖に閉じ込められた歴史史料を読む	多和田雅保	論考
				入澤家襖下張り文書目録	鳥養圭美	史資料紹介
		史料翻刻「東京地所家屋新報」		史資料紹介		
		講演会記録		寒川を中心として縄文時代の貝塚を学ぶ	小林秀満	講演会記録
		展示記録		田村通り大山道を歩く	鳥養圭美	展示記録
表紙解説		函書館・文書館 10年のあゆみ 「鎌倉江ノ嶋大山新板往来双六」より四ッ谷（葛飾北斎画、神奈川県立歴史博物館蔵）	鳥養圭美	展示記録		
2019年3月	30	特集	マッチラベルのデジタルアーカイブ	特集にあたって―デジタルアーカイブ事業の概要―	高木秀彰	趣旨文
				たるみ燐寸博物館はいかに鍛えられたか	小野隆弘	講演会記録
				マッチラベルと地域社会―商業地勢の立体化をめぐる―	内海孝	講演会記録
				マッチ国産化政策と吉井友實―資料紹介／交詢雑誌「東京新燧社之記」―	内海孝	史資料紹介
		講演会記録		茅ヶ崎と寒川の幕末維新	大口勇次郎	講演会記録
実習レポート		博物館実習に参加して	加山菜穂子	職員外レポート		
表紙解説		三枝惣治氏マッチラベルコレクションより		史資料紹介		

『寒川町史研究』目次一覧

2020年3月	31	特集	広報にみる昭和と平成	特集にあたって	高木秀彰	趣旨文
				講演録「くらしにみる時代の変化」	加藤厚子	講演会記録
				展示記録「広報ちがさきにみる昭和と平成」	松隈雄大	展示記録
				展示記録「広報さむかわの70年」	鳥養圭美	展示記録
		資料紹介	資料紹介「寒川町弘報委員会関係資料」	鳥養圭美	史資料紹介	
		資料紹介	篠本杉浦家八阡石陣立御料地	平尾直樹	史資料紹介	
展示会記録	県営住宅と岡田遺跡	高木秀彰	展示記録			
表紙解説	相模川附高座郡村々匳絵図面（文政七年＝一八二四、当館蔵、皆川邦直家文書）		史資料紹介			
2021年3月	32	特集	町制施行80周年	特集にあたって	高木秀彰	趣旨文
				『寒川町史』編さんと文書館	圭室文雄	論考
				公文書を残すということ	小川千代子	論考
				寒川町80年のあゆみ	平尾直樹	史資料紹介
				展示記録「寒川町の80年」	鳥養圭美	展示記録
				資料紹介・町制10周年のメッセージ	高木秀彰	史資料紹介
		小特集	相模海軍工廠と湘南中学校	相模海軍工廠と湘南中学校生徒の視点—高松宮日記を援用して—	内海孝	論考
				蒲田均さん聞き書き	聞き手 内海孝	インタビュー記録
				資料紹介 塩澤榮一「回顧録」		史資料紹介
				展示会記録	特別展・記録にみる流行病	高木秀彰
表紙解説	手はいつ洗わなければならないか？『広報さむかわ』昭和三十一年五月号)		史資料紹介			
2022年3月	33	特集	梶原景時とその時代	講義録「梶原景時公の生涯と歴史的役割」	鳥養直樹	講演会記録
				講演録「鎌倉本体の武士・梶原景時」	入澤一三	講演会記録
				資料紹介・一宮館の記録	高木秀彰	史資料紹介
		研究ノート	宮山村の殿様—近世中後期以降の杉浦氏の系譜—	中門吉松	論考	
		展示記録	企画展「相模線 100年の記録」	高木秀彰	展示記録	
		追悼	木村勇先生の御逝去を悼む	鈴木保彦	追悼記事	
		業務レポート	レファレンス記録からみる寒川文書館の利用動向	富田健司	業務記録	
		表紙解説	石橋山合戦（部分）（歌川豊国画、萬福寺蔵）		史資料紹介	
2023年3月	34	講演録	発掘調査成果からみる寒川の中世	山口正紀	講演会記録	
			寒川の歴史・大曲の歴史	高木秀彰	講演会記録	
		資料紹介	宮山村名主の御用日記	寒川古文書愛読会	史資料紹介	
		事業記録	企画展「梶原景時と一宮館」	高木秀彰	展示記録	
			梶原景時の普及をめざして	高木秀彰	業務記録	
		業務レポート	寒川文書館におけるレファレンスと町職員の業務利用	富田健司	業務記録	
表紙解説	鎌倉年代図絵（部分）（高井蘭山著、柳川重信画）		史資料紹介			
2024年3月	35	特集	国登録有形文化財旧広田医院と広田	旧広田医院国登録有形文化財登録への過程について	小林秀満	業務記録
				広田孝平さん談話記—江戸時代初期から遠望して—	語り手 広田孝平 聞き手 内海孝	インタビュー記録
				寒川の生糸生産と広田製糸場—相州生糸と寒川をめぐって—	内海孝	論考
		講演会記録	記録と記憶を未来へ—関東大震災の取材から—	渡辺渉	講演会記録	
		展示会記録	企画展「関東大震災 寒川の被害と復興」	高木秀彰	展示記録	
			企画展「寒川・学校給食のはじまり」	富田健司	展示記録	
		業務記録	寒川文書館における刊行物の収集について	富田健司	業務記録	
表紙解説	大山街道（昭和15年撮影、村田衣江さん蔵）		史資料紹介			

【資料2】**令和6(2024)年度 資料の受入状況****寄贈**

月日	資料群No.	寄贈者	おもな内容
4月11日	06-78	大久保千栄	田畑改正反別帳(1点)、『神奈川県史』など刊行物一式
5月29日	01-39	石黒陽子	県道大磯藤沢線建設工事写真(12枚)
5月29日	02-39	吉澤正子	広田鉦吉芝居写真(2枚)
5月29日	02-92	山口 太	写真一式、音声CD(1枚)
9月24日	03-13	柳下雅子	「市制二十周年記念懸賞論文 将来の平塚」(1点)
10月3日	10-17	石黒 明	中里地神講資料一式
10月16日	12-22	池田卓郎	寒川尋常高等小学校長池田初蔵関係資料一式
11月20日	07-19	中川治江	寒川中学校就学通知・卒業証書(各1点)
12月26日	12-41	高橋 勉	海軍工廠払下げの反物で作った着物の端切れ
12月26日	10-40	大川宮生	寒川神社等建築関係資料ほか一式